

教科・「科目」	数学・「数学Ⅱ」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		3	座学	3	全学科選択科目

1. 目標と評価規準

目標	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準	評価の方法	
関心・意欲・態度 (20%程度)	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えにおける考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。	学習状況発表等	
数学的な見方や考え方 (10%程度)	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えにおいて、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	確認テスト等	
数学的な技能 (30%程度)	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えにおいて、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	ノート課題 定期考査等	
知識・理解 (40%程度)	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えにおける基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。	定期考査等	
使用教材等	教科書:改訂版 最新 数学Ⅱ(数研出版), 電子黒板, 学習用パソコン		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	第4章 三角関数	角の概念を一般角まで拡張して、三角関数及び三角関数の加法定理について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 角の概念を一般角まで拡張する意義や弧度法による角度の表し方について理解する。 三角関数について、相互関係などの基本的な性質を理解する。	電子黒板、グラフィックソフト、学習用パソコン
	5			
	6			
	7			
2 学期	9	第5章 指数関数と対数関数	指数関数及び対数関数について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。 指数を正の整数から有理数へ拡張する意義を理解する。 対数の意味とその基本的な性質について理解し、簡単な対数の計算をする。	電子黒板、グラフィックソフト、学習用パソコン
	10			
	11			
3 学期	12	第6章 微分法と積分法	微分・積分の考えについて理解し、それらの有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにする。 微分係数や導関数の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の導関数を求める。 不定積分及び定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の不定積分や定積分を求める。	電子黒板、グラフィックソフト、学習用パソコン
	1			
	2			
	3			

備考	
----	--